

令和2年度 事業報告

概 要

今日、日本はもとより世界の社会経済全体に甚大な影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症が、いまだに猛威を振り終息の見えない未曾有の情勢となっていますが、わが国ではこの新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じつつ2030年以降の超高齢化社会に対応するため全世代型社会保障制度改革、働き方改革等関係法が推進されております。

一方、当シルバー人材センターを取巻く環境は、コロナ禍において各種の事業展開中止に伴い新規会員加入の減少、受託・派遣事業の減少などの影響を受けております。

このような状況下、シルバー会員は長年培った知識や経験を活かして、健康で元気に働くことにより生きがいの充実を図るとともに、地域社会の活性化に貢献する高齢者の安全を第一とする就業機会の確保に努めるなど、シルバー人材センター事業における諸活動を、関係機関、企業等のご支援ご理解をいただきながら、「新しい生活様式」のもと会員をはじめ役職員が一丸となり事業運営にあたって参りました。

令和2年度末会員数は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり前年度比20名減の337名となり、会員数が大きく減少しましたが、今後、在籍会員の維持に努めつつ「ポストコロナ社会」に対応しながら会員拡大・就業機会確保の取組みを推進してまいります。

受注実績では、受託事業が147,699千円と前年度比6,510千円の増となった一方、派遣事業は全国的な雇用環境の悪化等の影響を受け、契約額は20,815千円と前年度比5,913千円の減、受託・派遣を合わせた受注総額は168,514千円となり、前年度実績額167,917千円より597千円の増となりました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策・働き方改革等の影響が大きく、今後の「新型コロナウイルス」の動向を見極めながら対策を講じてまいります。

以下、令和2年度事業の実施状況について報告いたします。

1 事業の実施状況

区 分	令和2年度	令和元年度	比較増減	
会 員 数	337名	357名	△20名	
受 注 金 額	総 額	168,514千円	167,917千円	597千円
	受 託	147,699千円	141,189千円	6,510千円
	派 遣	20,815千円	26,728千円	△5,913千円
就 業 率	81.3%	87.4%	△6.1%	

2 安全就業の徹底

安全就業推進委員会を中心に、事故発生件数「ゼロ」を目指し、就業現場の巡回パトロールの実施や熱中症予防・安全点検・安全就業への声掛けなどを行うとともに、事故発生状況等の分析なども行い、事故防止に努めてまいりました。

また、就業前説明会における事故分析や対策についての話し合いのほか、安全就業ニュースの発行や就業報告書への安全確認チェックの掲載、さらに「作業別安全・適正就業基準」を配付するなど、安全意識の高揚と啓発活動を行いました。が、会員の傷害事故が1件、会員による損害賠償事故が3件ありました。

・ 傷害事故

発生日	発生場所	発生状況	傷害形態	入通院	経過
9月30日	新港南	就業中	左上腕部打撲	通院	完治

・ 賠償事故

発生日	発生場所	作業内容	損害状況	対応	摘要
5月29日	新港西	草刈	車両ボンネット破損	示談	保険適用
5月29日	新港西	草刈	車両窓ガラス破損	示談	保険適用
9月19日	新港南	草刈	車両窓ガラス破損	示談	保険適用

3 適正就業

「共働・共助」の理念のもと、仕事の分かち合いとローテーション就業を基本とし、長期就業は是正の基準に基づく公平な就業機会の提供に努めました。

また、臨時的・短期的な範囲内での就業や発注者の指揮命令、社員との混在など就業形態の点検を行うなど、「適正就業ガイドライン」・「働き方改革関係法令」に基づき、適正就業の推進に努めました。

4 会員の増強と就業機会創出活動

会員拡大については、全シ協「会員100万人達成計画」を柱に、これまでも取組みを強化してきましたが、コロナ禍において道シ連共催で感染予防対策等を講じつつ毎月2回の定期入会説明会開催、会員による「ロコミPR活動」による積極的な勧誘に努め、また、就業機会の拡大については、就業機会創出の活動展開が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各種事業活動の中止が余儀なくされましたが、市内企業等に接する機会があるごとにPRに努めました。

また、今後の事業運営に反映させるため「お客様満足度アンケート調査」では、「仕事の出来栄え」、「会員のマナー」などについて高い評価を得ており、会員皆さ

んによる丁寧な仕事と誠意ある対応により信用・信頼を築いたものであり、今後とも市民・企業等の多様なニーズに応えることができるよう就業体制を整えてまいります。

5 普及啓発活動

シルバー人材センターの理解と信頼を得るには、市民や企業・団体等に当センターの存在価値を知っていただくことが大切です。例年、大型ショッピングセンターや他団体が主催するイベントにおいてPR活動を行う計画が、すべて中止となりましたが、一般家庭用チラシの全戸配布や広告掲載、市広報への会員入会PR記事の掲載、会報を市内公共施設に備え置きやホームページを充実しセンター事業の情報発信に努めました。

□普及啓発活動

年月日	活動状況	場所
2年 7月	2020 ふれあい広場いしかり 普及啓発活動	りんくる屋外
8月	街頭啓発活動	大型店舗
10月	「シルバーの日」普及啓発活動 ・パネル展、包丁研ぎ、木工・手芸品販売 ・街頭啓発活動	花川北コミセン 花川南コミセン
11月	シルバーフェスティバル（道シ連主催） 女性セミナー 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	札幌駅地下歩行空間 花川北コミセン
9月 8/9日	高齢者就業促進パネル展（道シ連主催） ・木工品等展示・販売（来場者延 285名）	道庁1階ロビー

6 指定管理施設の適正な管理運営

① 横町寿の家

平成29年度から令和2年度までの4年間（令和3年度から4年間更新）を受託し、60歳以上の高齢者のレクリエーションや交流の場のほか、浴場が設置されており事故等を防止し、利用者が親しみ易く安心して利用できるよう、適切な管理運営に努めました。

② リサイクルプラザ

平成30年度から令和3年度までの4年間を受託し、廃棄物の再利用及び再生利用並びにゴミの減量化の意識啓発を図る施設で、資源物の分別や古着・古布などの回収分別のほか、木工・手芸講座等や体験学習（コロナ対策で一部中止）を開催するとともに、就業会員に対し職場内研修等を行い、効率的な運営と安全就業の徹底に努めました。

7 技能講習会の実施

技能講習会の実施については、会員の知識や技術、マナーの向上と後継者の育成に努めるとともに、一般市民も対象とする講習会も計画し参加の促進に努めました。

また、北海道シルバー人材センター連合会が主催する高齢者活躍人材育成事業を活用した講習会への会員の参加促進に努めました。

□各種講習会の実施状況

月	日	講習会	場 所
2年	6月10日	剪定講習会 7名	花畔
	6月15日	草刈講習会 5名	センター会議室
	7月30日	訪問型サービスAヘルパー講習会 11名	花川北コミセン
	9月30日	冬囲い講習会 5名	センター連絡所
	10月16日	高齢者虐待講話 13名	花川北コミセン

8 関係機関団体との連携

石狩市並びに市内各関係団体はもとより、全国シルバー人材センター事業協会、北海道シルバー人材センター連合会、道内各活動拠点センターとの連携を密にし、円滑な事業運営に努めました。

9 財政基盤の強化

センターを取り巻く社会経済環境が大きく変化している中で、将来にわたり安定的な事業運営を維持していくため、財源の確保と予算の効率的な運用に努めました。

10 地域社会への貢献

ボランティア活動は、会員の生きがいや市民とのふれあいと社会へ貢献する大切な活動であり、さらにセンター事業の理解・存在意義を高めるためにも、コロナ感染症の減少傾向時に石狩浜のゴミ拾い、児童福祉施設や市道の清掃を行い、地域社会への貢献に努めました。

□ボランティア活動状況

月	日	活 動 状 況	場 所
2年	9月11日	児童館窓清掃（こども未来館） ○児童館3ヵ所、コロナ対策で中止	花川北
	16日	2020 クリーンアップ日本海 in ISHIKARI ○今年度は石狩浜海水浴場閉鎖のため縮小して開催	石狩浜
	11月16日	防風保安林沿い市道落葉清掃	市内3ヵ所

1 1 会議等の状況

(1) 総 会

- 令和2年6月19日 定時総会 石狩商工会館 3Fホール

(2) 理事会

- 第1回理事会 令和2年 4月22日 センター会議室
- 第2回理事会 令和2年 6月19日 石狩市商工会館
- 第3回理事会 令和2年 8月27日 センター会議室
- 第4回理事会 令和2年10月29日 センター会議室
- 第5回理事会 令和2年12月22日 センター会議室
- 第6回理事会 令和3年 3月17日 センター会議室

(3) 理事部会

- 第1回安全部会 令和2年7月29日 センター会議室
- 第1回事業部会 令和2年8月 3日 センター会議室
- 第1回総務部会 令和2年8月 6日 センター会議室
- 第2回安全部会 令和3年2月25日 センター会議室

(4) 支部長・班長会議

- 第1回支部長会議 令和3年3月10日 センター会議室
- 班長会議については、新型コロナウイルス感染防止対策により中止

(5) 安全就業推進委員会

- 第1回安全就業推進委員会 令和3年3月26日 センター会議室

(6) 支部懇談会

- 新型コロナウイルス感染防止対策により中止